

# 泌尿器悪性腫瘍で受診した方々へ

福島県における泌尿器悪性腫瘍の実態調査のためのデータの活用について

研究機関 福島県立医科大学 泌尿器科学講座

一般財団法人大原記念財団 大原総合病院

当院の研究責任者 一般財団法人大原記念財団 大原総合病院

泌尿器科 主任部長 吉田純也

本邦のがんに関する罹患率や死亡率といった統計は、厚生労働省のがんの統計や診療群分類のデータを参照すると、確認することができます。しかし、その統計は、がん患者集団の全体の傾向を知ることはできますが、患者さまそれぞれの病気の状態や治療内容について確認することはできません。特に泌尿器がんにおいては、男性の罹患率第一位である前立腺がんは比較的詳細な記載がされている一方で、罹患率の低い膀胱がん、腎がん、腎盂尿管がんについては、詳細な記載がされていないのが現状であり、泌尿器がんに関する詳しい実態については不透明な部分があります。

## 1. 研究の目的及び意義

本研究では、それぞれの泌尿器がんごとに、治療内容、予後を含む大規模なデータセットを作成し、薬剤治療効果や無再発生存期間、無増悪生存期間などを評価することを目的とします。これをもとに、福島県内の泌尿器がんの臨床情報の収集・解析を行い、手術療法や薬物治療による予後予測や、病気のリスク、将来的な臨床研究への応用を行います。

## 2. 研究の方法

それぞれの泌尿器がんごとに、大規模なデータセットを作成し、福島県内の泌尿器がんの臨床情報の収集・解析を行い、疾患リスク・予後を評価します。

## 3. 研究の期間

研究期間：2023年10月から2024年10月

## 4. 研究対象者

2008年10月から2028年10月までに、泌尿器がん（前立腺がん、腎がん、腎盂尿管がん、膀胱がん、精巣がん）に対して手術療法、薬物療法が行われたあるいは行われている方、また、泌尿器がんの疑いがある患者さま

## 5. 使用するデータ

泌尿器がん患者さまの身体状況や臨床病理学的因子、治療内容、治療後転帰などの診療情報と、一般診療の範囲内で行われた血液検査や尿検査、画像検査、質問票などの個人が特定できないように秘匿化された検査データを用います。

## 6. 研究成果の取扱い

個人情報かわからないようにした上で、福島県立医科大学にて情報の収集と学術集会や学術論文などで公表します。

なお、本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

## 7. 問い合わせ・連絡先

研究責任者：吉田純也

一般財団法人大原記念財団 大原総合病院

電話：024-526-0300